

2024（令和6）年度公益目的支出計画実施報告

【 2024 年度（ 2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで）の概要】

1. 公益目的財産額	47,827,162 円
2. 当該事業年度の公益目的収支差額(①+②-③)	44,055,282 円
①前事業年度末日の公益目的収支差額	33,190,535 円
②当該事業年度の公益目的支出の額	46,056,486 円
③当該事業年度の実施事業収入の額	35,191,739 円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	3,771,880 円

【当該事業年度の実施状況】

継続事業1	食品産業統計の整備	食料の安定供給及び食と農の連携に資するため、食品製造業、食品卸売業、食品小売業などにおける生産販売の動向について継続的に、迅速かつ的確に把握する必要がある。このため、これらの業種における生産、出荷、在庫、販売の動向に関する調査の実施及び調査統計情報を収集分析し、食品産業の総合的な統計を作成した。また、食品産業の構造と課題について分析を行った。
継続事業2	農業と食品産業の連携構築支援	地理的表示(GI)保護制度の活用を進め、地域の農業・食品産業の活性化や輸出促進につなげるため、GI制度への申請から登録後までの生産者団体への一貫したサポート、消費者のGI制度・GI産品への認知の向上、海外における我が国GIの保護・侵害対策等を強化するための取組を行った。
継続事業3	食の安全に関する調査・普及啓発	食品のトレーサビリティ等の普及・啓発を図るために、WEBサイトの更新・メールニュースの配信、講習会等への講師派遣や教材提供等を行った。 また水産物トレーサビリティ協議会の事務局として、水産物産地市場の関係者と協力して漁獲・陸揚げデータ提供システム(CALDAP)を運用し、水産物の輸出のために必要な証明書やデータの提供を支援し、サプライチェーンを通じたトレーサビリティの確保や、正確で迅速な情報伝達に貢献した。

公益目的支出計画の 完了予定事業年度の末日	①. 計画上の完了見込み	令和16年3月31日
	②. ①より早まる見込みの場合	令和9年3月31日

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	47,827,162 円	47,827,162 円	47,827,162 円	47,827,162 円	47,827,162 円
公益目的収支差額	26,247,672 円	33,190,535 円	28,633,824 円	33,190,535 円	31,019,976 円
公益目的支出の額	121,904,152 円	74,119,456 円	121,904,152 円	46,056,486 円	121,904,152 円
実施事業収入の額	119,518,000 円	70,997,489 円	119,518,000 円	35,191,739 円	119,518,000 円
公益目的財産残額	21,579,490 円	14,636,627 円	19,193,338 円	3,771,880 円	16,807,186 円